

事業所名		今帰仁村児童デイサービス・スイミー				支援プログラム		作成日		7	年	1	月	27	日
法人（事業所）理念		『たのしい！うれしい！できた～！』を一緒に共感できる場所													
支援方針		○利用児やそのご家族の安心・安全を考えた支援。 ○持続可能で利用児やそのご家族に寄り添ったサービスの実現。 ○適切な支援の提供と支援の質の向上。 ○業種間の垣根を超えた連携体制づくり。													
営業時間		8時30分から17時30分まで				送迎実施の有無		あり							
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	【健康・生活】 ・体調管理 日常の検温や体調観察により、日々の体調の状態を把握し、体調管理につなげる。 ・身体清潔 全身の清潔と全身の状態の観察を行い、衣類の着脱の練習と着替えによる清潔感を得る。 ・食 事 食事を通して様々な献立を食べる経験を積みながら、食べる楽しさがわかり、食事マナーを身につける。 ・排 泄 排泄コントロールを実施し、排泄習慣を身につける。 ・身辺自立 個々の発達段階に合った介入を行い成長発達を促す。													
	運動・感覚	【運 動】歌やダンスで楽しく身体を動かし、地域散策や散歩にて、楽しく活動しながら運動する。 【感 覚】手洗いや歯磨き時、石鹸やハンドソープを触ったり、自分で手を洗う、歯を磨く動作を促し、固有感覚・皮膚感覚に刺激を与える。													
	認知・行動	【認 知】制作活動により、手先指先を使用することにより物を介入した感覚を認知し、時間をかけて作品を作り上げることで喜びや達成感を味わう。また、一年を通して季節に合った行事を体験することにより、季節の流れや時の流れを感じる。 【行 動】日常での活動の流れや役割を通して、自分でできることの喜びを体験し、繰り返すことで感覚を養い、自発的行動を芽生えさせる。													
	言語 コミュニケーション	【言 語】他者からの話しに耳を傾け、自らも視覚や言語で認知する行為を発信し行うことで、他者からの反応が得られる喜びを積む。 【コミュニケーション】自己を表現する手段として視覚的教材の使用や表情を変化させることを楽しむ。自己表現が他者に伝わる喜びを知り、意思疎通を体験する。非言語的コミュニケーションにより他者に自己の意志を伝える練習をし、伝わった時の喜びを味わう。個人の発達段階に合った介入を行い成長発達を促す。													
	人間関係 社会性	【人間関係】事業所職員や社協職員との関わりを通して様々な他者との人間関係を構築する。事業所スタッフと継続的に関わることにより、信頼関係を継続し安心感を得る。他の利用児との関係を通し、異年齢の利用児との関わりの中で、他者の存在を知る機会を得る。 【社 会 性】集団活動の中で他者と同じ体験を共有し一体感を得る。地域行事への参加、社会へ参加し活動の幅を広げる。個人の発達段階に合った介入を行い成長発達を促す。													
家族支援		・日常生活において、社会資源が足りているか、確認し必要であればアドバイスを行う。 ・兄弟、姉妹との関わりやケアについて必要な情報を与える。 ・保護者会を実施し、ご家族の生活状況やお困りごとを聴取する機会を作る。				移行支援		・ライフステージの切り替えを見据えた、地域の生活の場や育ちの場との交流と情報交換。 ・地域との繋がりがながら日常生活を送れるように、地域住民の方との交流。							
地域支援・地域連携		・他の通所支援事業所や地域の学童などとの交流と情報交換の実施。 ・地域の連携会議への参加。				職員の質の向上		・職員の研修会の実施や、各種勉強会や外部研修への参加。 ・資格取得への補助支援。							
主な行事等		・季節の行事（お正月・節分・雛祭り・こいのぼり・七夕・ハロウィン・焼き芋・クリスマス） ・地域散策や公園へのお出かけ（学校休校日・長期休暇） ・社協行事への参加（もちつき大会・しゃきょ～ふれあいまつり・みんなの居場所だんらん等）													